

学校評価（後期）の結果について

I 学校評価の目的

- ①当校の学校運営及び教育活動について、職員の自己評価をはじめ、保護者や学校評議員による学校関係者評価を取り入れながら、学校の運営活動、教育活動の成果と課題を明らかにし、学校として組織的・継続的な改善を図る。
- ②学校評価の結果を公表することにより適切に説明責任を果たすとともに、保護者、各関係者等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校運営を進める。

II 学校評価の結果

1 学部目標

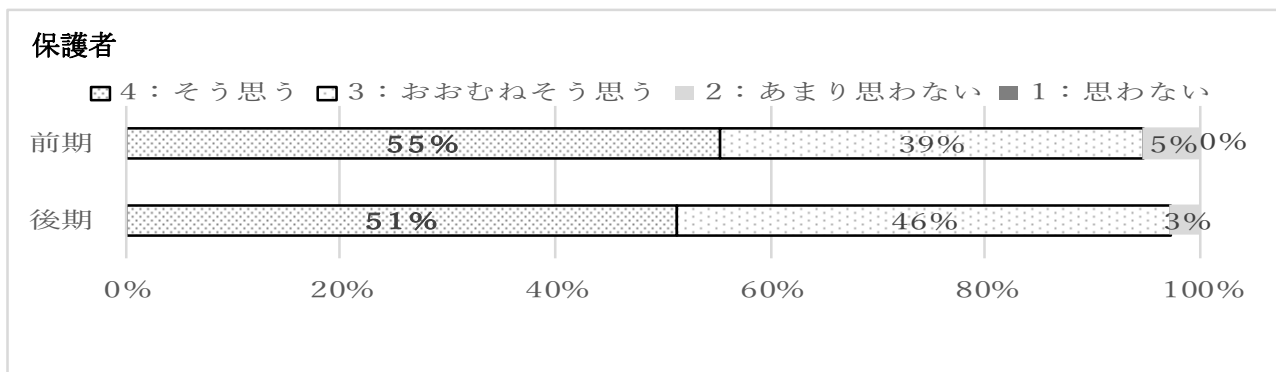
所属する学部（学部外職員は全学部）のそれぞれの学部目標について、後期の教育活動をとおして、子ども達の力が育っていると思いますか。

【各学部目標】

小学部：学習や身近な生活の基礎を築くとともに、ものや人と関わる力を身に付ける。

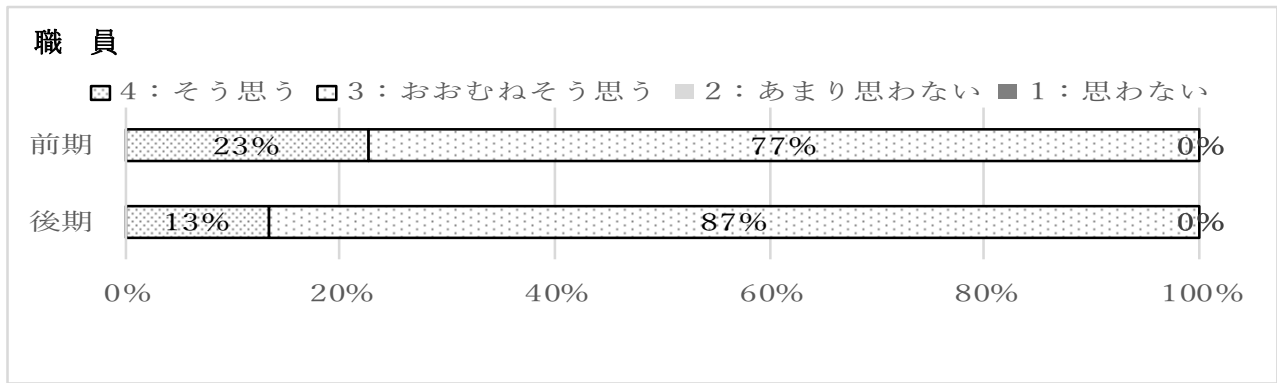
中学部：多様な経験を通して、社会生活や職業生活の基礎的な知識・技能・態度を身に付ける。

高等部：職業生活に必要な力を高め、社会を担う実践的な態度を身に付ける。



<保護者の意見>

- 色々な経験（切符の購入や買い物など）をさせていただきありがたい。子供も自分でできるようになってうれしそう。（小）
- 修学旅行に落ち着いて参加でき、6年間の学習の成果を感じることができた。（小）
- 昨年よりも落ち着いて校内実習に戸取り組んでいる姿を見て、成長を感じた。本人が見通しをもてるように工夫して作業内容等、実践していただきありがたい。（中）
- 色々な場所に行き、体験させてもらい、子供のいい思い出となっている。そして、少しだが忍耐力が身に付いたと思う。（中）
- 少しずつではあるが成長しているのを感じる。個別指導のおかげだと思う。（高）
- 将来就職したいと考える職業について、いろいろとアドバイスをもらい、本人のやる気を引き出してもらった。（高）



<職員の意見>

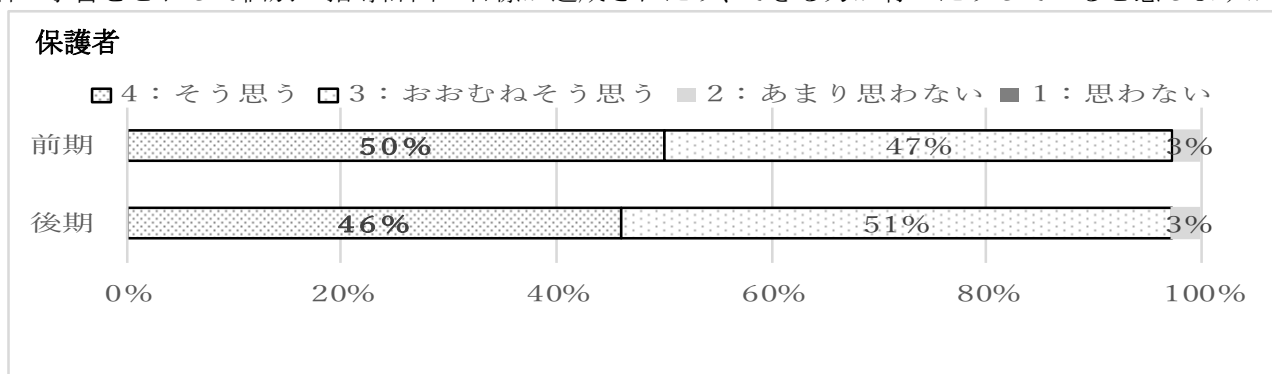
- 学習を繰り返しながら、つまづきを発見して改善したり、支援具を用いたりしたことで、できる力が育ったと思う。
- 家庭と連携して洗濯干しの学習をしたり、地域の方から授業に入っていたただき、郷土料理の作り方を学習したりしてこれからの生きる力を付けることに取り組めたのではないかと思う。
- 職業技能、職業生活、実習などを通して、社会人になるために必要な力を意識して取り組めるようになってきた。

前期に培った力を活用しながら、後期は各学部目標の達成に迫った。個々の実態、また短期間で変化が現れるとは限らないので一概に良い、悪いは言えないが、保護者の方々からは97%の肯定的な評価をいただいた。保護者の意見にもあるように長いスパンで成果を見ていく視点も必要であると考えます。

2 学習指導 ※保護者と職員で設問が異なります。

(1)

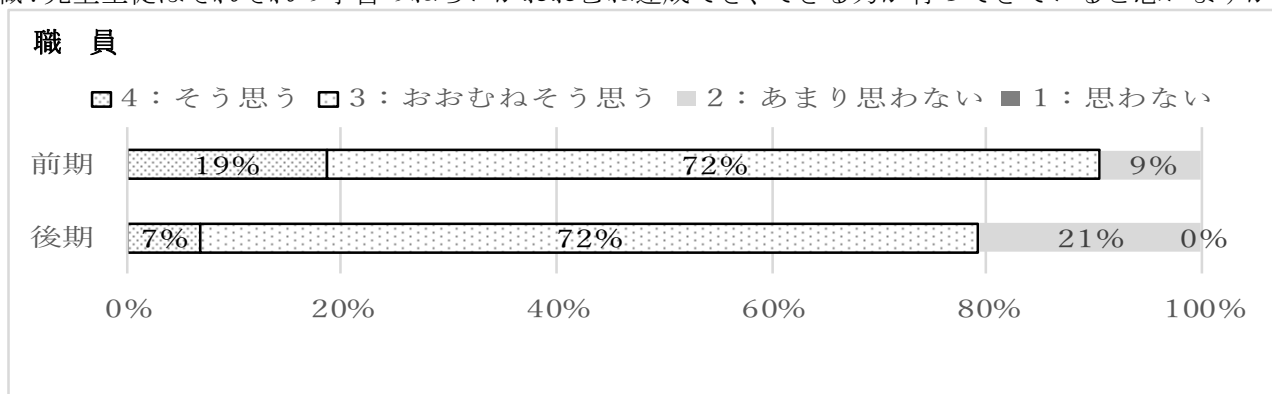
保：学習をとおして個別の指導計画の目標が達成されたり、できる力が育ったりしていると感じますか。



<保護者の意見>

- やりたいと思うことがたくさん増えた。日々の学習で自信がついたのと思う。
- 学校で学習したことを家でたくさんお手伝いしてくれてとてもうれしかった。
- 調理の活動は一つ一つ丁寧に指導してもらい良かった。自宅でも頑張っていきたい。
- 先生がいつも褒めてくださり、子供はうれしくて頑張る。その繰り返しで伸びていると感じる。
- 目標の達成にはまだまだ時間が足りないと思うが、やればできる力は育っているように思う。

職：児童生徒はそれぞれの学習のねらいがおおむね達成でき、できる力が育ってきていると思いますか。



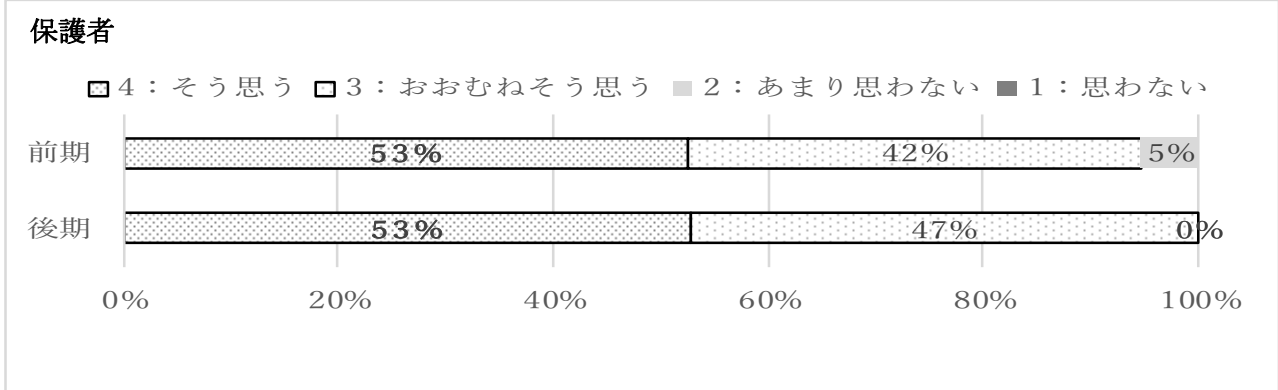
<職員の意見>

- 今年度は家庭生活（調理）で家庭と連携し、取組を行った。それぞれにできることが増え、家庭での実践へとつなげることができた。
- 学校生活で学んだことを現場実習で発揮し、成果や課題をまた学校生活の中で改善していくなどして、力がついてきていると思われる。
- △基本的な生活習慣の確立が今一つできていないと感じた。着替えや手洗い排泄などしっかりと時間をとって学習できたらいい。
- △校外で改まって検定を行う機会が少なく、できる力を育っていると感じるが、客観的なデータが乏しい。→ 検定が可能なことは検定を行う。
- △学習場面においてはねらいや目標を達成することができても、実生活場面において般化するまでに至っていない生徒が多いように感じる。

保護者の方々からは97%の肯定的な評価をいただいた。職員の評価は下がっているが、指導する中で支援を講じたがもっと良い支援の方法があるのではないかと、また、1年を通して来年度への改善点が見えてきた結果と考える。成果や出てきた意見を踏まえ、来年度の方策等を考えていきたい。

(2)

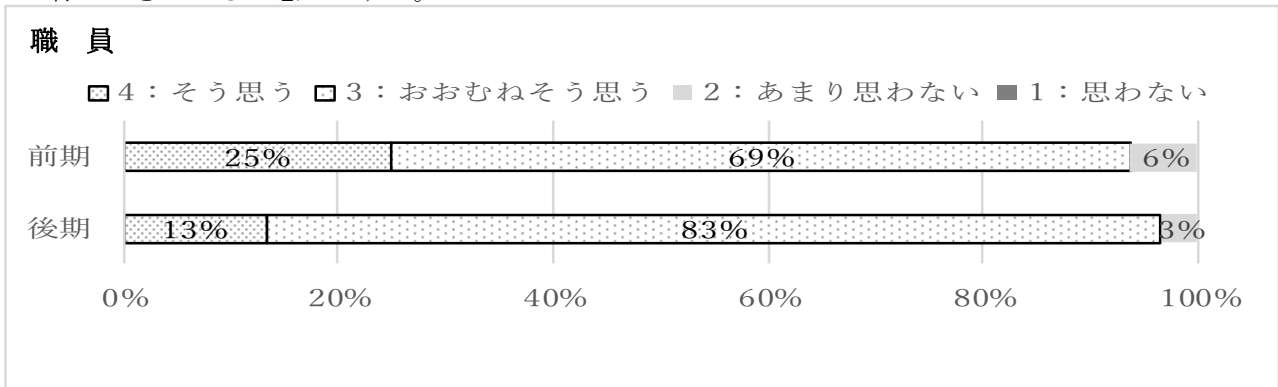
保：学校生活をとおして、人を思いやる気持ちや決まりを守ろうとする態度が育っていると感じますか。



<保護者の意見>

- 話せなくても、頭を下げること、「はい」と返事をするのがきちんと身に付いている。
- 人に対して関心をもつことが増え、その人のことを思うことができるようになったと思う。

職：授業や活動をとおして、友達と関わったり、決まりを守ったり、人を思いやったりする豊かな心が育ってきていると感じますか。



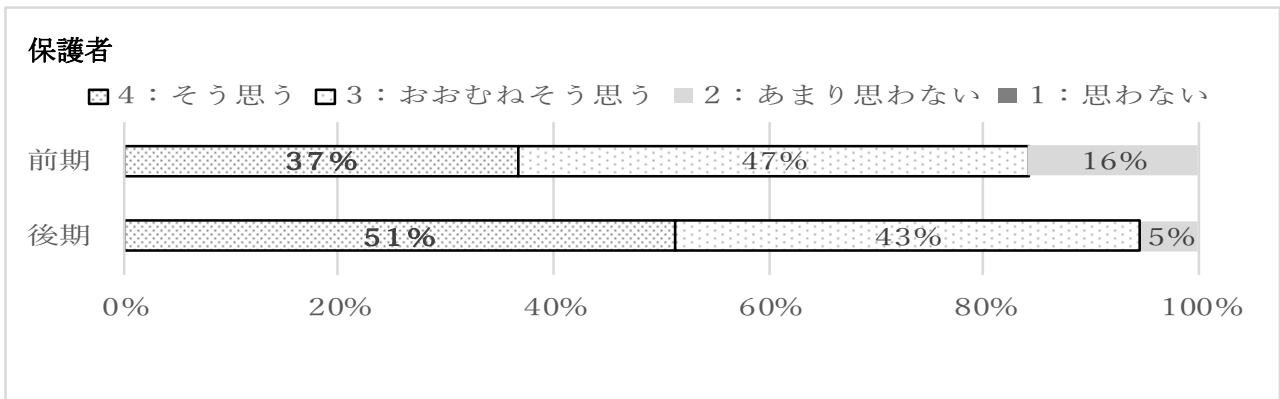
<職員の意見>

- 困っている人に、名前を呼びかけて声を掛けたり、励ましたりする姿が増えた。
- ゴーゴータイムやフレッシュタイムなどの活動で、他学部他学年の子供たちと関わる機会があり、関わり方の幅が広がったと思う。
- ふれあい集会を通じて、かかわりの中から相手を思いやり、行動する力がついてきている。体育の授業では、意図的にペアや小グループでの学習を設定し、相手やメンバーのことも考えながら活動を行った。

保護者、職員ともに肯定的である。日常の授業における集団活動や児童生徒会による活動等の成果であるとする。来年度も個別の学習、グループ学習等学習形態を工夫しながら、様々な力の育成を目指していく。

(3)

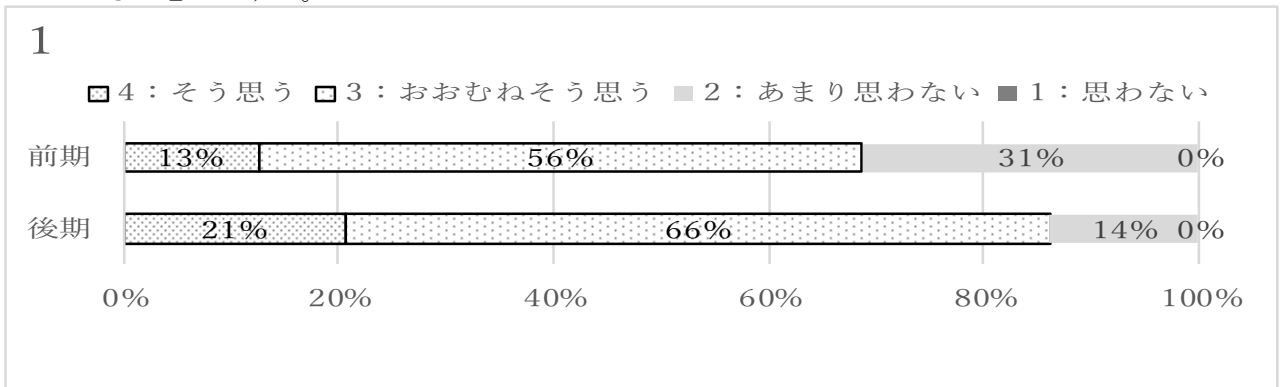
保：体育や自立活動などとおして健康が保持され、体力や運動技能が向上していると感じますか。



<保護者の意見>

- 後期は外で活動（ソリなど）したりすることが多く良かった。持久走も復活してくれて良かった。部活動などもなく運動量が少ないので元気な子には体育は大切だと思う。
- 感染症が流行する前から、手洗いやうがいの徹底など予防に努めてくださりありがたい。
- △季節に応じたそのときできるスポーツをもっとやってもらいたい。

職：体育的な授業や活動をとおして、健康的に過ごしたり運動に親しんだりして全体的に体力が向上していると思いますか。



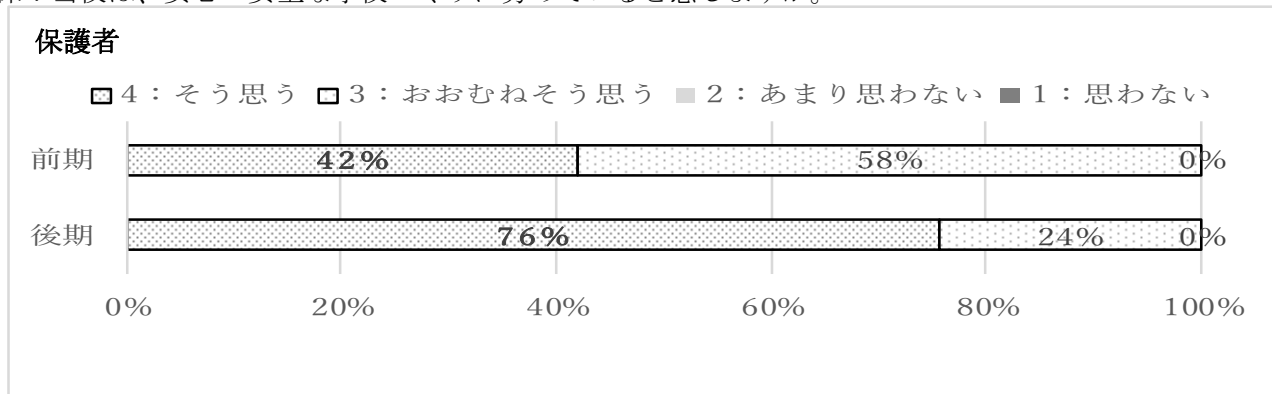
<職員の意見>

- 体育の時間に20分間走を行い、自分のペースで20分間走り続けることができる生徒が増えた。
- たくさんの方に協力していただき、車いすバスケなど初めての種目を体験することができた。
- 水泳やマラソン、スキーを通して持久力があがったように思う。学校生活も1週間を通して健康で元気に過ごす姿が見られた。
- △体育をしていれば、体を動かしていれば体力がつくと思っている保護者も多いと思う。体力とは何かと言うものを、学部で考えたほうがいいと思う。高等部だったら働くうえで必要となる力や体調管理など、それぞれの学部での体力の定義みたいなものがあれば、保護者に伝えやすいと思う。
- △体力テストをするのは難しいと思うので、代替的な運動を考えて測定したりするのもよいのではないか。マラソンの時間をたくさん確保すればいいというものではないと思う。そもそもの体の使い方方を教えていない。
- △小学部の児童にとって、バレーボールやサッカーなどを学習するより先に、まずは自分の身体の動かし方を学ぶことが大切だと感じる。スキップする、手をつく、簡単な運動ができていない児童が多く見受けられる。

保護者、職員ともに前期に比べ肯定的な評価となった。体力テストのデータなどで成果が見えたことが大きな理由であると思われる。どのような力を伸ばしたいのかねらいを明確にした授業を展開していくことが大切である。

3 安心・安全な学校 ※保護者と職員で設問が異なります。

保：当校は、安心・安全な学校づくりに努めていると感じますか。



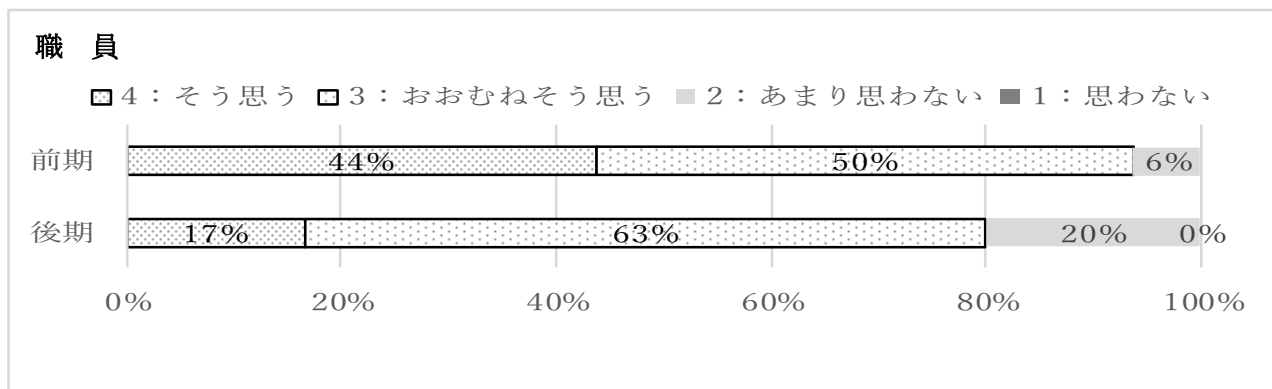
<保護者の意見>

○学校・学園・家庭と連絡が行き届いているのでありがたい。

○特別な活動の前には必ず健康観察が行われ確認してもらっている。

△災害時引渡訓練に何回か参加させていただきましたが、昨年7月の水害の際は、会社周辺が冠水しており、右にも左にも動けず迎えに行けない状況であった。幸い、かけはしさんをお願いすることができたが、訓練通りにはいかないこともあるので、迎えに行けない場合等の方法も確認しておく必要があると思った。

職：安全面に配慮し、計画段階で最悪のことを想定し、事故やけがの未然防止に努めていますか。



<職員の意見>

○学期始めの安全研修で、これから起こりうる事故やけがを想定して学部で話し合い、職員間で共通理解が図れていると感じる。

○単元や行事、校外学習などの計画の段階で様々なことを想定し、対応策を考えた。安全面での研修も行われ、事故やけがの防止に努めていたと思う。また、ヒヤリハットはその後に生かされていた。

△安心安全はやはり第一に考えて計画・実施してほしい。特に校外学習や修学旅行では、緊張や疲労で普段よりも体調を崩しやすい状況であるので、校内での活動時よりもさらに配慮してほしい。計画を変更やキャンセルすることになっても、柔軟に対応してほしい。

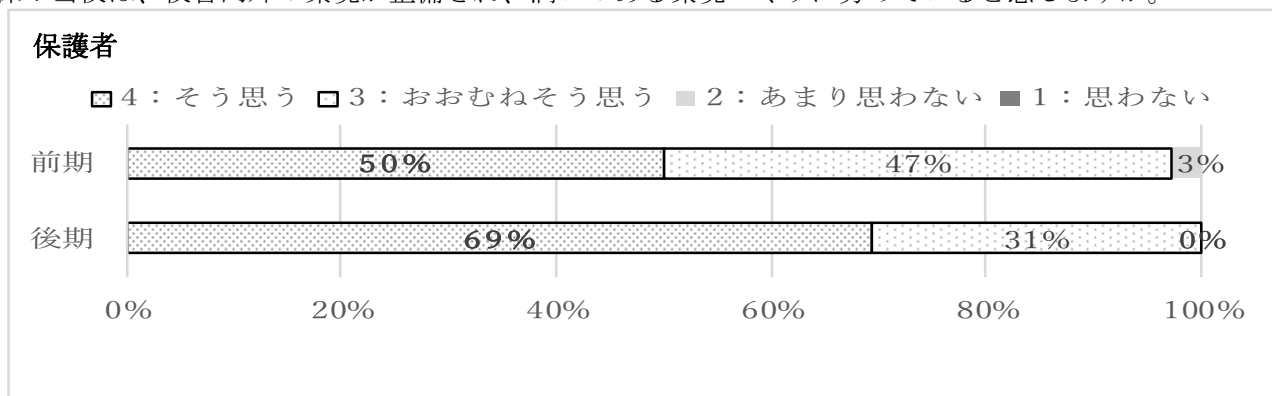
△今年は事故・ヒヤリハットが多いと思う。日常の学校生活や授業でのことが多いように感じた。外での活動や大きな単元など事前に職員で打ち合わせをしなければいけないと感じた。

保護者の方々からは前期と同様に高い評価をいただいた。しかし、学校としてはインシデント、ヒヤリハットが起きてしまったことは反省しなければならない。今回起こしてしまったことをしっかりと振り返り、同様のことは絶対に起こさないと職員間で確認し、その意識を風化させないようにしていく。そのために安心・安全に関わる研修を今年度以上に取り組んでいく。

また、災害時において、保護者の方が迎えに来られないという状況に備え、学校では非常食、発電機等を準備してあるので、保護者の方自身の安全を考慮しながらお迎えをお願いしたい。

4 環境整備 ※保護者と職員で設問が異なります。

保：当校は、校舎内外の環境が整備され、潤いのある環境づくりに努めていると感じますか。

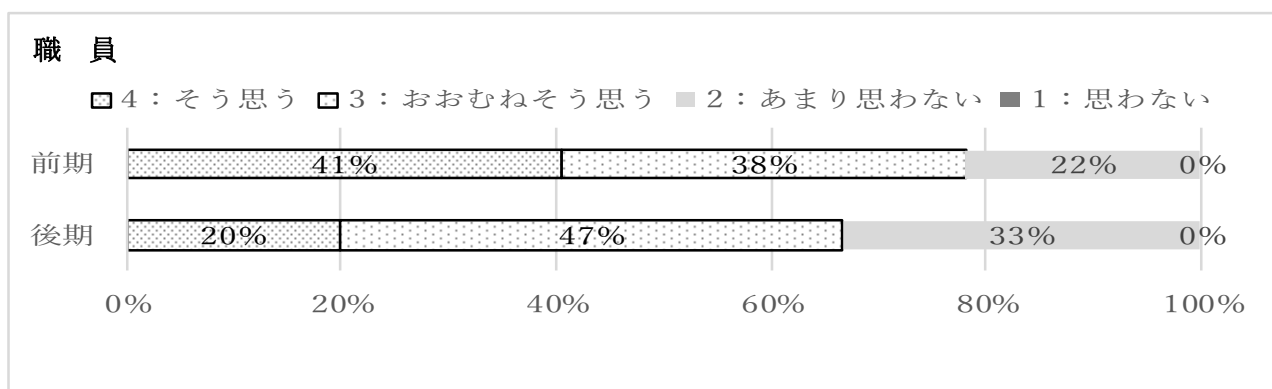


<保護者の意見>

○業務補助員の方々ののおかげで、学校がきれいで本当に有り難い。

△あまり世話のいらない花、草などを植えるのもいいのではと思う。PTAの活動でやれたらいい。

職：校舎内外の環境を整備し、花を育てるなど潤いのある環境となるように取り組んでいますか。



<職員の意見>

○業務補助員や高等部の環境委員会を中心に、玄関や中庭、校舎内に花がきれいに咲いていた。

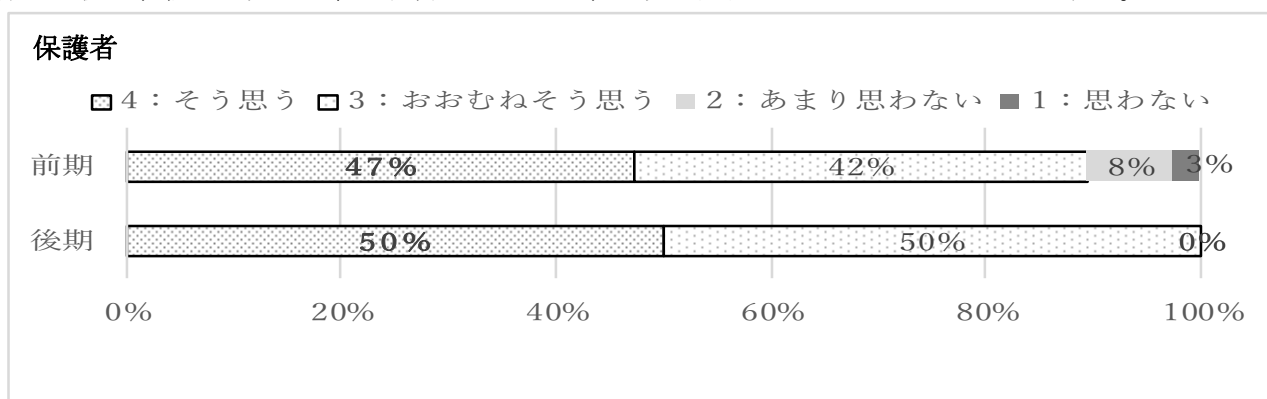
△年度当初、学校としての方向性や年間の計画、学部毎の計画等で考えておく必要がある。

保護者の方々からは前期と同様に高い評価をいただいた。業務補助員による毎日の清掃や草花の整備、教職員による掲示板等の整備を評価していただいた結果と考えている。PTA活動で協力できるのではないかと有り難い意見もいただいた。来年度の活動につなげていきたい。

草花の管理は難しいとの意見もあるが、「潤いのある環境＝花を育てる」ではないので、他の方策も考えていきたい。

5 合理的配慮 ※保護者と職員で設問が異なります。

保：当校は、個々の児童生徒の困難さについて、適切な配慮がなされていると思いますか。



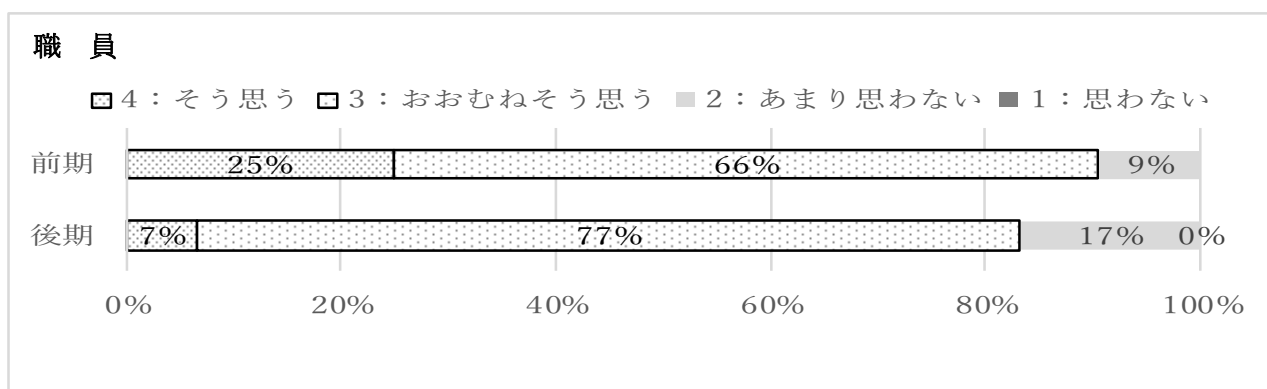
<保護者の意見>

○学習面では子供に合わせた関わりや配慮がきちんとされていてとても有り難く思う。

○担任の先生方のおかげで子供が楽しく過ごしている。

△激しい自傷や奇声を発する子に対して、他の子供が不安定になっていないか少し心配です。ある程度は仕方ないとは思いますが、配慮していただけたらと思います。

職：個々の児童生徒の困難さを軽減するための合理的配慮を提供していますか。



<職員の意見>

○生徒の特性に応じた適切な学習環境を整えるように心掛けた。

○様々な活動状況に対応することが難しい生徒には、本人の特性を踏まえて、支援策を講じたり、職員が情報を共有したりして対応することができた。

△高い専門性を求められる特別支援学校なのだから、もっと個に応じた手立てや指導内容を考えなくてはならないと思う。（一斉授業の在り方や、常に皆が同じ活動をするという考え方の見直し）そのためには、客観的な実態把握とその情報共有が必要だと感じる。

△個別の指導計画には明記されているが、日頃十分意識されているとはいえない。特に、合同授業では忘れがちである。1人1人の配慮の内容を学部で共有し（一覧にするなど）、絶対条件は、略案に入れ込むなどするとよいと思う。

保護者の方々の肯定的評価は前期89%、後期100%と後期の取組に高い評価をいただいた。来年度も引き続き、個に対する支援・配慮を適切に講じていきたい。そのために単独で判断するのではなく、複数の職員、または保護者の意見を聞きながら、より適切な支援・配慮を考えていくことが大切である。個への配慮と集団への配慮についても、同様に考えていく。

6 その他

<保護者の意見>

○温かい学級なので毎日楽しく登校している。

○どこへ行ってもまわりに迷惑をかけてしまう子供だが、先生方に良い所、得意なことなどを見付けていただいたおかげで少し自身をもってきたように感じる。良い指導を受けたおかげだと思っている。

○校外学習や修学旅行などで、家庭ではできない様々な体験をさせていただき感謝している。

△学習参観日や行事、説明会等予定が分かっているものはできるだけ早く案内していただけると助かる。

△長期休暇時の歯磨きカレンダー、子どもの実態によっては何のためなのか主旨が分からずよく分からないままやっている。それぞれの実態や目的にあった物である方がいいように思う。

△冬のスキー授業、天候が悪いときなど振り替えなどしてもう少しやってほしい。せっかくスキー道具も用意するので・・・健康や体力に問題のない子は少しくらいの雪でもやってほしい。

ご意見を多数いただき、ありがとうございました。紙面の都合上、紹介できない意見もありますが、いただいた意見を参考に今後の教育活動に生かしてきたいと思えます。ご協力ありがとうございました。